園だより

202６年10月　取手幼稚園

これまで「神さまがまず私たちを愛してくださった」（7月）、「隣人を自分のように愛しなさい」（9月）という聖句を聞いてきました。今月の「神は愛です」は、これまでの聖句の根っこにある言葉です。キリスト教で語る愛は、「人を愛しましょう」という促しから始まるのではありません。私たちが誰かを愛するより先に、神さまが私たち一人ひとりを愛してくださる。その愛がイエス・キリストを通して示された、と聖書は語ります。子どもたちは友だちと過ごす中で、「一緒にやりたい」「自分でやりたい」「それはいや」と、さまざまな思いを表します。けれども、いつも同じ気持ちになれるわけではありません。思い通りにならなかったり、ぶつかったりすることもあります。それは、私たち大人も同じです。自分の思いを大切にしながら、自分とは違う相手とどう共に過ごすのか。私たちは皆、その難しさの中にいます。それでも、自分も相手も大切な一人であることは変わりません。秋の自然に触れ、さまざまな経験を重ねる中で、子どもたちが、神さまに愛され、家族や幼稚園の職員、地域の方々に見守られていることを感じながら育ってほしいと思います。その安心の中で、人と共にいる喜びも難しさも、ゆっくり味わっていきたいものです。　《園長　松永明夫》

園主題　いっしょに生きていく

年間の主題『ともに』
１０月のねらい　　たのしいね　やったぁ　やってみよう　関わって楽しんで

〈保育の願い〉

ばらぐみ	①　友だちと意見を交わし合う中で関係が深まり、遊びの楽しさやおもしろさ、また難しさを感じる。 ②　秋の自然物の形や大きさ、手触りなどを五感で感じ、興味をもって遊び、おもしろさや不思議さを楽しむ。
すみれぐみ	①　秋を五感で感じ、面白さや不思議さを楽しむ。 ②　遊びの中で友だちと意見を交わし、交換を行い、遊ぶおもしろさや難しさを感じる。
たんぽぽぐみ	①　歌う、踊る、走ることに興味を持ち、やりたい気持ちが芽生え、繰り返し楽しもうとする。 ②　気持ちの良い風を感じながら、体を動かし、外遊びや散歩を楽しむ。
ももぐみ	①　自分の好きなことをじっくり楽しみ、友だちの遊びに関心を持つ ②　見たり、触れたりして秋の自然に親しむ。
すずらんぐみ	①　季節の移り変わりの中で、散歩や戸外での遊びを楽しむ。

	② 自分のしたいことやしてほしい思いを自分なりの表現で伝えようとする。

〈１０月の予定〉

３日（土）運動会（幼児組）
４日（日）運動会予備日
７日（水）体操の日（幼児組）
１２日（月）スポーツの日（休園日）
１４日（水）英語の日（幼児クラス）
１６日（金）ばら組夜まで保育
２１日（水）体操の日（幼児クラス）
２３日（金）お誕生会
２９日（木）尿検査
＊お天気の良い日にお芋ほりに行きます。
＊運動会の代休はありません。

※お誕生会の日程が変更となりました。

取手幼稚園の運動会は、毎年テーマを年長のばら組さんが決めています。
今年のテーマは、
みんなが　ほしみたいに　きらきらかがやいて　たのしめる　うんどうかい
素敵なテーマを考えてくれました。「みんなが」というところが素敵です。
みんなでかがやきましょう！

※１６日（金）ばら組夜まで保育について
＊ばら組にとって「ちょっといつもと違う特別な一日」を過ごすことといたしました。この日、ばら組さんは夜８時まで園にて過ごします。詳細は後日お知らせします。

〈お知らせとお願い〉
・園からの緊急メールは、速やかにご確認ください。また、メールアドレスが変更になった場合は、園にご連絡ください。

１０月生まれのお友達

9日　☆☆☆☆☆☆ちゃん　　（ばらぐみ）
17日　☆☆☆☆☆☆ちゃん　　（ばらぐみ）
おたんじょうびおめでとう！

〈10月の聖句〉

神は愛です
ヨハネの手紙Ⅰ　4章16節

クラスみにみに通信

《ば　ら　ぐ　み》

朝晩は肌寒い日が増えてきて、日が落ちるのもすっかり早くなりました。冷たい雨が続くすっきりとしないお天気でしたが、雨に負けない子どもたちの賑やかな声が、お部屋の中をパッと明るくしてくれました。

いよいよ今月は、幼稚園生活最後の運動会です。今年のばら組さんは、「パラウェーブ」という、細長い布を2人1組で持って、全員で色々な形を作り上げる種目に挑戦します。園庭が思うように使えない中でも、子どもたちはとても楽しみながら少しずつ練習を重ねてきました。「今日練習するよ～」と声をかけると、「いぇーい！」と声が上がるほどです。最初は苦戦していた技も練習を重ねるごとに少しずつ形になっていき、友だちと息を合わせる楽しさや技が完成した時の充実感を味わっている子どもたち。だんだんと自信がついてきた表情を見ていると、成長を感じてなんだか胸が熱くなります。12人全員で作り上げる大きな波がキラキラと輝く姿を、ぜひ楽しみにしていてください。

そして、10月のもうひとつのお楽しみといえば、みんながずっと楽しみにしている夜まで保育です！やりたいことを決める「ばら組会議」では、たくさんの意見が出て大盛り上がり！みんなで力を合わせて思い出に残る1日にしたいと思います！

季節の変わり目で体調を崩さないよう健康管理に十分気をつけながら、10月も楽しく過ごしていきたいと思います。

《す　み　れ　ぐ　み》

運動会の練習も本格的に始まる中、雨の日が多く、室内での練習が続いています。そんな状況でも、すみれ組のみんなは元気いっぱい！！

ダンスの練習では、腕に飾りを付けると気持ちも高まり、いつも以上に張り切って踊る姿が見られます♪ みんなが知っている「ウェイキーズ」という番組の曲ということもあり、歌を口ずさんだり、曲に合わせて踊ったりする子も多く、楽しみながら練習に取り組んでいます。運動会当日まで、残りの練習もみんなで楽しく、元気いっぱい取り組んでいきたいと思います！

また、運動会に向けた製作にもたくさん取り組みました。国旗製作では、様々な国の国旗を見ながら「これにする！」とお気に入りの1枚を選び、集中して描き上げました。2枚目の旗は、廃材を使ってスタンプを楽しんだ後、自分の顔や恐竜の目を描き、卵から飛び出す自分たちの姿を表現しました。個性豊かな旗が完成し、運動会をさらに盛り上げてくれそうです♪

障がい物競走の準備として、恐竜の塗り絵をしたり、卵に好きな絵を描いたりして「My卵」作りも行いました！先月の妖怪ブームの後は、恐竜づくし……。子どもたちの流行は、次から次へと変わっていきますね（笑）体調管理に気をつけながら、元気に過ごし、秋ならではの遊びや行事も楽しんでいきたいと思います。

《た　ん　ぽ　ぽ　ぐ　み》

秋風が気持の良い季節になりました。けれど雨続きのため、なかなか戸外で遊べません。たんぽぽ組にとって初めての「うんどうかい」が近づき、ほんのつかの間のお日様が出ている時間に、かけっこをしに外に出ます。「よーい、ピッ！（笛の音）」で走るんだよ。かっこよく走るぞ、などと言いながら本当にかっこよく風を切って走るその姿は保護者の皆様にも成長を感じていただけることと思います。走るのが遅くて小学校の 6 年間ビリしかとったことのない私は運動会が大嫌いでした。そんな私に父が毎年言った「ビリがいるから一等がいるんだ」という言葉は今も私の心に残っています。普段の保育の中でも子どもたちの「これは苦手」という思いや「これはやりたくない」という主張も大切なものとして受け止めて過ごしていき、運動会は「勝敗」ではなく、「楽しい！嬉しい！」を感じられる運動会にしたいと思います。

歌が大好きなたんぽぽ組さんは朝のお集りの時には歌のリクエストが出ます。大好きなのは「こぶたぬきつねこ」。このうたの歌詞をお名前に変えて歌うと、うれしくて楽しくて目をキラキラさせて笑いながら歌います。絵本も大好きで、帰りのお集まりでは、なかなかお片付けをしてくれないときも「絵本を読む時間がなくなっちゃう」と言うと、急いでお片付けしちゃうほどです。入園・進級して半年、ますますたのしいクラスになってきました。10 月も歌って踊って楽しく過ごします。

《も　も　ぐ　み・す　ず　ら　ん　ぐ　み》

新年度が始まってから、早くも半年…あっという間にもう 10 月ですね。気持ちの良い秋晴れの下、伸び伸びと身体を動かすことを楽しんでいる子どもたち。
最近、子どもたちが進級・入園してきた頃をよく思い返すことがあります。最初は保護者と離れたくなくて涙する姿があったり、まだまだ自分の好きな遊びを楽しんだり、保育者に手伝ってもらってお着替えやエプロンタオルの片付けをしたり…。いつのまにか、園や保育者にも安心して笑顔で登園するようになり、クラスの友達と一緒に遊んだり、着替えなどの身の回りのことも自分でできるようになったりと、この半年間ですごく成長を感じています。
いままでは 1 人で遊ぶの時間の方が長かったですが、最近は「一緒にやろう」「一緒に遊ぼう」「いれて」と友達に声をかけて同じ遊びをすることがとても多くなりました。もちろん自分の好きな遊びを 1 人で集中して楽しむ時もあります。少しずつ遊び方の変化もあり、子どもたち同士で良い刺激を受け合いながら楽しく過ごしています。

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋…楽しみの多い季節になりました。今月も元気に過ごしていこうと思います。